



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

なくせ!核兵器 平和大行進

世界にとどく草の根の運動

磯原駅前では副市長があいさつ、行進にも参加

国民平和大行進が6月25日の夕方、いわき市から本市入りし、平潟公民館で福島県と茨城県の引継式がおこなわれました。

ヨークで開催されるNPT(核不拡散条約)再検討会議に2名は派遣したい」と述べました。

いわき市の代表は「いわき市議会の中では、各党派の激しい対立がたびたび起きるが、核兵器廃絶の問題だけは、どの党派でも歓迎してくれる。来年、ニュー

また迎える地元側からは、鈴木やす子市議が「自治体の核廃絶平和都市宣言の運動のように、世界平和市長会議の取り組みに各地で声をあげられたら」と提起し、また「平和を足もとから伝えるために、市内



磯原駅東口前、6月26日 (前列右端に石田奈緒子副市長)

翌26日の9時から大津港駅前で行なわれ、北茨城原水協を代表して福田明市議は「オバマ大統領の『アメリカは核兵器の廃絶をめざす』と宣言した演説は画期的なもの。その背景には、世界の人の核兵器廃絶の世

市がエコバックを作製、無料配布



6月27日、市が作製したエコバッグの無料配布がおこなわれました。市長はじめ市職員、ボランティア、女性市議5名など約40名が参加し、市内7ヶ所で、地球温暖化防止の呼びかけチラシとともに4

論と運動がある。特に唯一の被爆国、日本での運動、私たちのこの一歩、二歩の行進がその力になっている。遠くない時期に核兵器廃絶が実現できる思いを強くしている」と述べました。行進には約30名が参加し、

磯原駅東口では石田菜緒子副市長の激励のあいさつを受けました。さらに副市長は磯原駅西大通りを参加者と一緒に行進しました。夕方には日立市役所に到着。高萩市、日立市でも市役所や議会の代表の激励を受けました。

千枚のバッグを配布しました。

温暖化防止については、国あげて産業界にもきびしい指導が求められるところですが、暮らしの中でできることもあります。北茨城市内では7月1日から多くのスーパーでレジ袋が有料となりました。

ごぞんじでしたか?

市立病院のご意見箱



ある市民から市議団に、市立病院の窓口での

対応について声が寄せられました。さっそく病院の担当課に質しました。

この春から窓口業務の委託先が変わり、新しい職員さんも働いています。診療内容についての情報を熟知していなかった

ために不十分さがあったようです。あらためて周知と研修内容の改善を求めました。病院総務課では、院内に「ご意見箱」を設置していることで、質問や苦情などご利用くださいとのことでした。病院玄関左脇と各階ナースステーションの脇に設置されています。回答などもあわせて掲示されています。



目前にせまる 日本共産党にご支援を 解散・総選挙

解散・総選挙が目前に迫っている状況の中、日本共産党の福田明、鈴木やす子の両市議は、それぞれ街頭から日本共産党の前進を呼びかけました。今年いちばんの猛暑となった27日には市内のスーパーや住宅地など10ヶ所で演説。「自公の行きづまった政治を打開して、ルールある経済社会の確立と、アジアと世界の平和に貢献する外交に転換する政治をめざします。ただ政権が変わっただけでは政治は変わりません。財界・大企業にきつぱり対決できる日本共産党へのご支援を」と訴えました。各所で演説をじっと聞く人や激励に駆け寄る人が相次ぎました。